
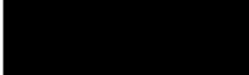



# 放射線科画像診断報告書

(診療情報提供書)

患者ID		検査	MR	外来
NAME		依頼医	院内 耳鼻咽喉科  先生	
年齢	73Y	放射線科		
性別	m	備考	住所・電話番号・診断名	
検査日	2010年05月25日		紹介目的・既往歴・家族歴	

## <臨床情報>

右顎下部に腫瘍を認めた  
エコーではリンパ節かどうか不明  
精査目的にMRIで評価の御依頼

## <画像所見>

### 頸部MRI

右耳下腺下極に直径17mm大のT2強調画像著明高信号/T1強調画像等信号領域が認められ指摘されている病変と考えます。所見は耳下腺内と考えます。T2強調画像の信号は高く多形性腺腫を疑います。耳下腺頭側にも直径12mm大の円形の濃度領域が認められ同様の信号としています。多発多形性腺腫病変の所見と考えます。

左耳下腺内部に直径16mm大の円形のT2強調画像軽度高信号/T1強調画像高信号領域が認められています。高タンパク成分の粘液成分/出血を鑑別に考えます。一部で壁は厚く認められています。ワルチン腫瘍/粘表皮癌/腺様嚢胞癌の鑑別は難しいと考えます。超音波/生検の所見を加味して下さい。

## <Impression>

右耳下腺内部に多発する結節の形成が認められますが多形性腺腫を疑います。  
左耳下腺内部に高タンパク成分/出血を疑わせる嚢胞構造が認められ局所で壁はやや厚く認められています。変性を伴うワルチン腫瘍/粘表皮癌/腺様嚢胞癌の鑑別は困難と考えます。超音波/生検の所見を加味して下さい。

別紙の参照画像をご覧下さい。

患者ID [Redacted]  
患者名 [Redacted]  
NAME [Redacted]

検査日 2010年05月25日 外来  
依頼医 院内 耳鼻咽喉科 [Redacted] 先生  
備考

年齢 73Y  
性別 m

検査 MR

参照画像

